

◎ 精神保健事業費について、ゲートキーパー養成講座の受講終了後の活躍の場をどのように支援していくか。

A ゲートキーパーとは、悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る人のことである。養成講座では、身近な人の変化に気づいたときの声のかけ方、話の聞き方などをロールプレイや動画視聴を通して学び、終了時にゲートキーパー手帳を渡している。講座で学んだことを普段の生活の中で活かしていただき「気づき・つなげる・見守っていく」ことを目的としている。活動の場は普段の生活の場となるため、特別に場を設けることはないが、身近で悩んでいる人への的確な対応ができる人を増やすため周知・啓発をしている。3月は「自殺対策強化月間」で周知・啓発を強化している。相談機関や相談先は、福祉課の「きくがわこころの健康相談」、静岡県内の「精神保健福祉総合相談」、24時間子供SOSダイヤル、また気軽に相談できるよう二次元コードを読み取るLINE相談などもある。相談窓口の一覧表は、ホームページへの掲載や配架もしている。

〈執行部回答後の議員意見〉  
自殺者の数は横ばいということだが、ゲートキーパーの交流会を通じて啓発を進めていっていただきたい。養成講座を受けられた方で、時間がたつと内容をどんどん忘れてしまうという意見を聞いており、たくさん交流の機会を設けていただきたい。また、行政だけではなく民間との連携など広く啓発活動をしてほしい。



出典：厚生労働省ホームページ 「まもろうよ こころ」  
(<https://www.mhlw.go.jp/mamorouyokokoro/>)

## 代表質問

## 一般質問



**代表質問とは？**  
2月定例会において、施政方針及び予算編成方針の内容や市長の考え方を会派の代表者が質問します。

質問会派：「菊川ゆめ未来」、「市民ネット」、「みどり21」

**一般質問とは？**  
議員が地域住民に密着している事項や市の施策について、状況確認や今後の方針について説明を求めため質問を行います。また、市への政策提言を行うこともあります。

質問議員：11名  
※ 議員名につづく( )は、所属する会派または政党を示します。

本会議の生中継や録画映像をインターネットにより配信していますので、ぜひご覧ください。また、会議録はホームページ、市役所4階議会図書室、菊川文庫、小笠図書館で閲覧できます。(令和8年2月定例会の会議録は準備出来次第となります)

